

明治安田生命 「いい夫婦の日」に関するアンケート調査を実施！

**愛情を感じ、円満な“いい夫婦”は約8割
夫婦のへそくり事情 妻に軍配？ 夫婦格差は なんと3倍に拡大！
理想の有名人夫婦 トップは「三浦友和・山口百恵」夫妻 V5達成！**

明治安田生命保険相互会社(執行役社長 松尾 憲治)は、11月22日の「いい夫婦の日」を前に、夫婦をテーマとしたアンケート調査を実施しましたのでご報告します。

1. 夫婦の関係 (詳細は4~7ページ参照)

■ **夫婦円満の秘訣 お金のかかる“モノ”よりも“コミュニケーション”が大切！**

- 配偶者からの愛情を感じている人は81.8%、夫婦円満だと思う人は83.8%と、約8割の夫婦がスイートな関係
- 夫婦円満の秘訣。お金のかかる「プレゼントを贈る」「一緒に食事に出掛ける」よりも「よく会話する」「感謝の気持ちを忘れない」などのコミュニケーションが大切
- 会話時間は愛情のバロメーター。会話時間が長いほど、愛情度が高まる！
- 妻の8割以上が夫に不満あり！不満のトップ3は「気が利かない」「整理整頓ができない」「家事の協力をしない」

2. 夫婦とお金 (詳細は8~10ページ参照)

■ **知らぬは夫ばかり？へそくりの夫婦格差は3倍に。夫35万に対し妻99万！**

- 夫婦のへそくり事情。調査開始の2006年の水準から夫は約2割減少する一方、妻は3割以上増加し、格差は約3倍まで拡大！不透明な将来に備え、家計の支えにと妻がしっかり貯め込む！？
- おこづかいの平均は、昨年から約1,000円アップでわずかに持ち直し。妻は増えて24,002円、夫は減少し33,833円に
- 日頃の妻の苦勞に感謝！夫はおこづかいダウンでも、妻へのプレゼント予算は昨年から約1,600円アップ

3. 理想の夫婦 (詳細は11~12ページ参照)

■ **快挙！理想の夫婦は「三浦友和・山口百恵」夫妻が5年連続で1位！**

- トップは5年連続で「三浦友和・山口百恵」夫妻。調査開始以来、過去最高の支持率
- 2位「木梨憲武・安田成美」夫妻。3位「江口洋介・森高千里」夫妻。大病を2人で乗り越えた「桑田佳祐・原由子」夫妻が昨年からランクアップで4位に

対象者の属性

1. 調査対象

20～59歳の既婚男女

2. 調査エリア

全国

3. 調査期間

2010年10月15日(金)～10月17日(日)

4. 調査方法

インターネット調査

5. 有効回答者数

1,084人

6. 回答者の内訳

(単位：人)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	計
男性	137	140	135	133	545
女性	138	132	134	135	539
計	275	272	269	268	1,084

【目次】

1. 夫婦の関係

(1) 夫婦の愛情・円満度 (4)

(2) 円満の秘訣 (5)

(3) 夫婦の会話時間と愛情 (6)

(4) 夫婦間の不満 (7)

2. 夫婦とお金

(1) 夫婦のへそくり事情 (8)

(2) 夫婦のおこづかい事情 (9)

(3) 夫婦のプレゼント予算 (10)

3. 理想の有名人夫婦 (11)

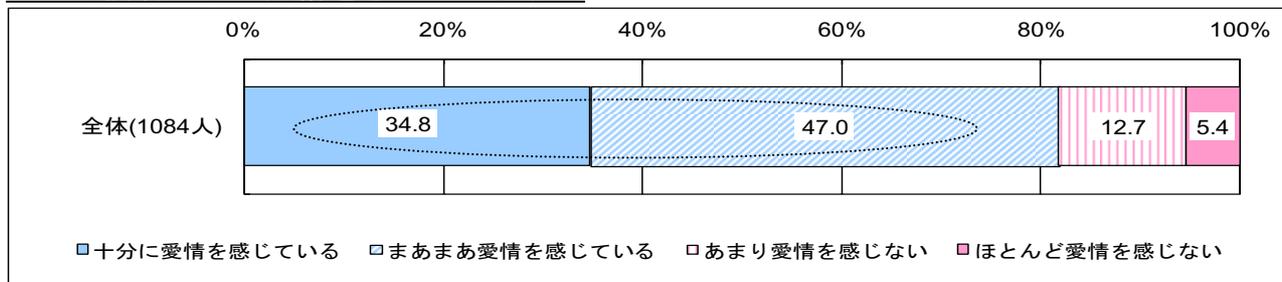
1. 夫婦の関係

(1) 夫婦の愛情・円満度

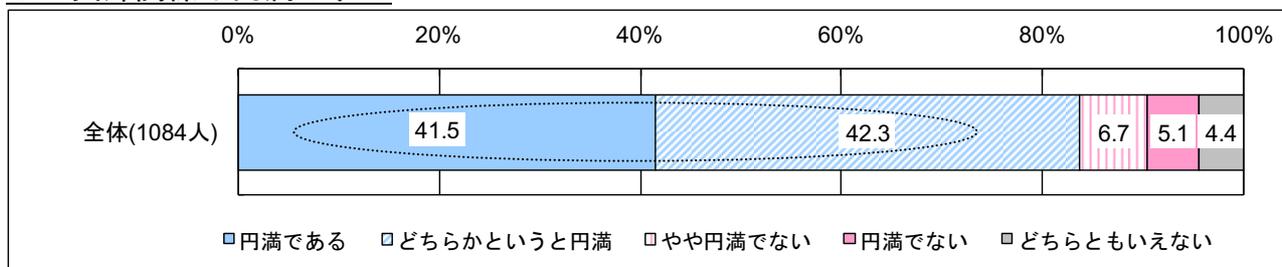
愛情を感じ、円満な“いい夫婦”は約8割

- ◇ 11月22日は「いい夫婦の日」。そこで夫婦の関係を「配偶者からの愛情を感じているか」「夫婦関係は円満かどうか」との質問で聞いてみました。
- ◇ 結果は、「愛情を感じている」と回答した人が81.8%（「十分に愛情を感じている」と「まあまあ愛情を感じている」の合計）、「夫婦円満である」と回答した人が83.8%（「円満である」と「どちらかという円満」の合計）となり、約8割の夫婦が素敵な関係であることがわかりました。
- ◇ 今年は、ドラマ「ゲゲゲの女房」が大きな話題となりました。山あり谷ありの人生を共に乗り越え、強い絆で結ばれていく夫婦の姿に多くの人が共感したのは、みなさん自身が“いい夫婦”の関係を大事にしようと思うからではないでしょうか。

Q. 配偶者からの愛情を感じていますか



Q. 夫婦関係は円満ですか

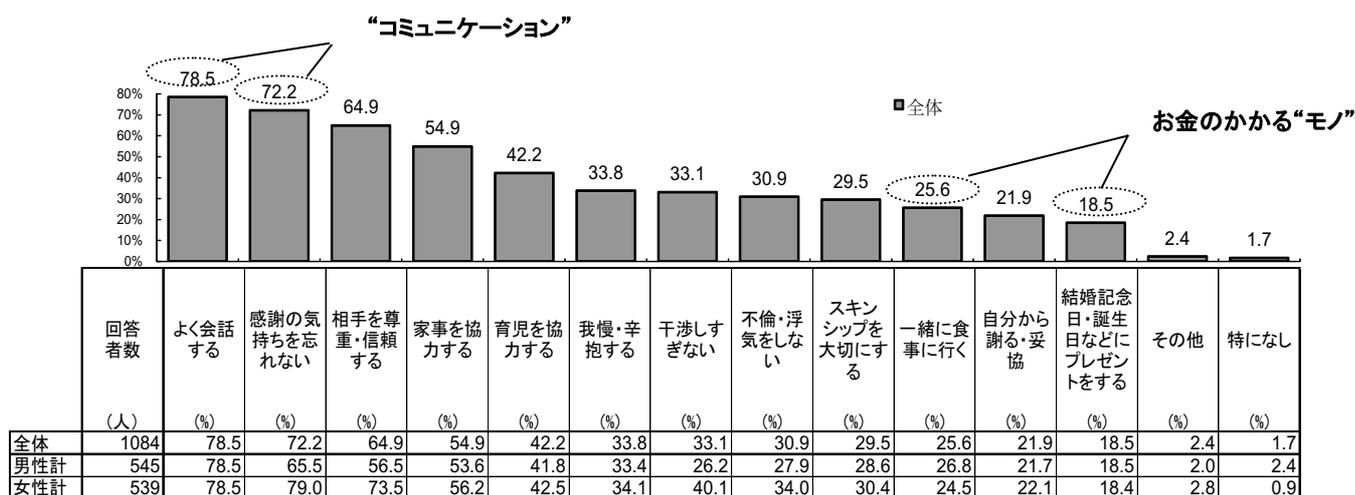


1. 夫婦の関係
 (2) 円満の秘訣

**夫婦円満の秘訣 「よく会話する」「感謝の気持ち」
 お金のかかる“モノ”よりも“コミュニケーション”が大切！**

- ◇ 多くの方が“いい夫婦”関係であるようですが、夫婦円満のために必要なことは何だと考えられているのでしょうか。
- ◇ 円満のために必要なことのトップは、「よく会話する」(78.5%)で、次に「感謝の気持ちを忘れない」(72.2%)となっています。
- ◇ 一方、「結婚記念日・誕生日などにプレゼントをする」(18.5%)、「一緒に食事に行く」(25.6%)などの“お金”のかかる“モノ”については比較的安く、“コミュニケーション”がまずは大事なようです。
- ◇ みなさん、今年の「いい夫婦の日」には、改めて2人でゆっくり会話をして、日頃の感謝の気持ちを伝え合ってみてはいかがでしょうか。

Q. 夫婦円満に必要なことは(複数回答)



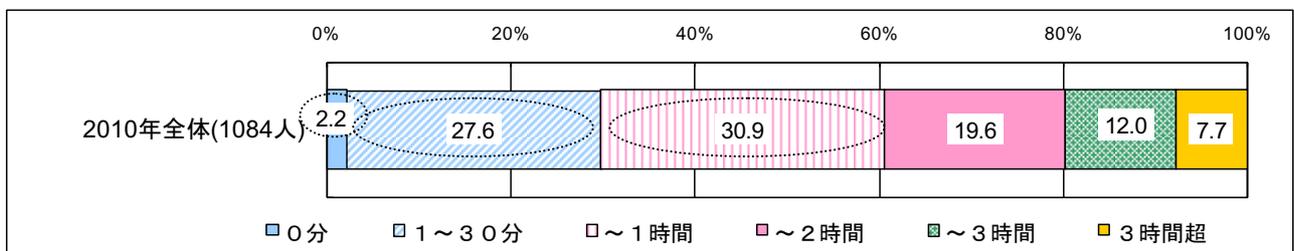
1. 夫婦の関係

(3) 夫婦の会話時間と愛情

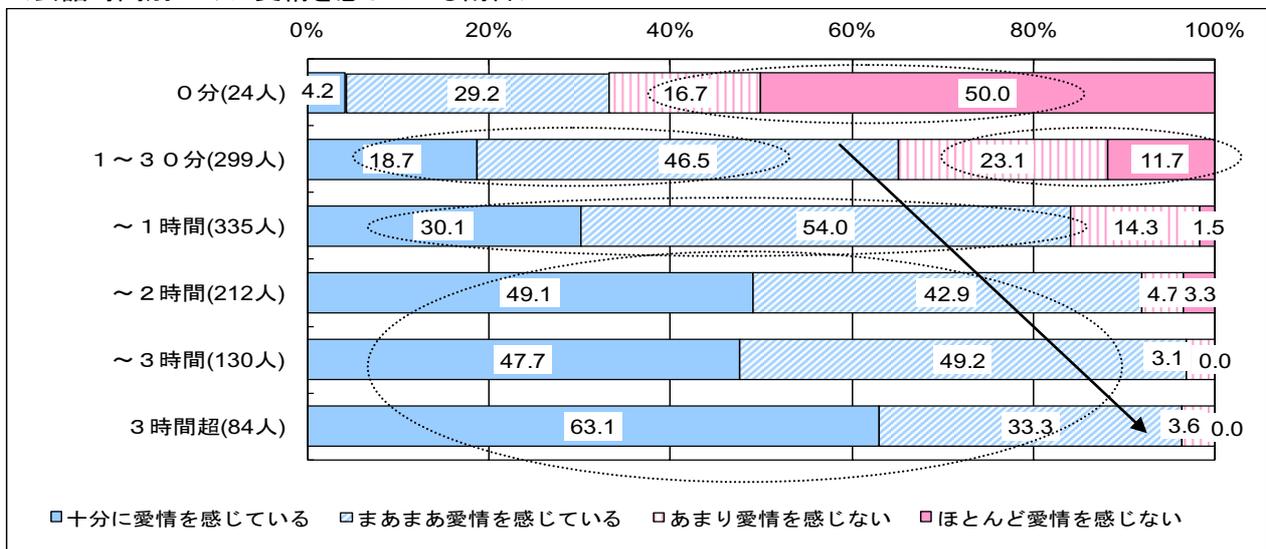
**大丈夫？ 夫婦の会話時間「30分以下」が3人に1人
会話時間は愛情のバロメーター 長い人ほど愛情度が高まる！**

- ◇ 「よく会話する」ことが夫婦円満の秘訣のようですが、愛情を育むことにおいても夫婦の会話は重要です。夫婦の普段の会話時間を調べてみました。
- ◇ 平日の会話時間で多数を占めたのは「30分超～1時間以下」(30.9%)でした。一方、「1分以上30分以下」の人が3人に1人(27.6%)いることがわかりました。さらに「平日は会話なし(0分)」の人が2.2%もいます。仕事などで忙しい夫婦も多いかもしれませんが、30分以下とは、少ない感じがします。
- ◇ そこで、夫婦の会話時間が、愛情度合い(4ページ参照)にどう影響するのか調べたところ、会話時間が長いほど愛情度合いも高くなる傾向であることがわかりました。
- ◇ 「1分以上30分以下」の場合、「愛情を感じていない」人(「あまり愛情を感じていない」「ほとんど愛情を感じていない」の合計)が34.8%となっており、「0分」では、なんと約7割(66.7%)が「愛情を感じていない」ようです。
- ◇ 逆に、最も多かった「30分超～1時間以下」では、「愛情を感じている」人(「十分に愛情を感じている」「まあまあ愛情を感じている」の合計)が8割以上(84.1%)となっており、1時間を超えると9割以上が「愛情を感じている」と、長ければ長いほど愛情で満たされていきます。
- ◇ 平日の会話時間30分以下の方は要注意かもしれません。夫婦の愛情をさらに高めるためにも、これからは1日の会話時間をもっと気にしてみたいはいかがでしょうか。

Q. 平日の夫婦の会話時間はどのくらいですか (時間回答)



<会話時間別にみた愛情を感じている割合>



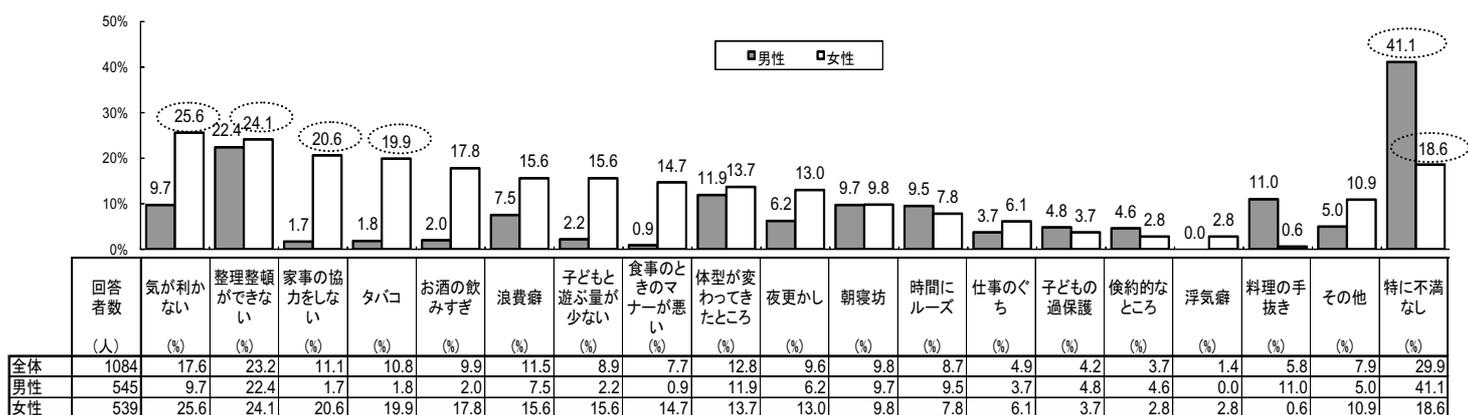
1. 夫婦の関係

(4) 夫婦間の不満

**「気が利かない」「整理整頓ができない」「家事の協力をしない」
妻の8割以上が夫に不満あり**

- ◇ 夫婦円満な中でも、配偶者への不満は何かしらあるものではないでしょうか。そこで、夫婦間の不満について聞いてみました。
- ◇ 妻では「特に不満なし」と回答した人が18.6%にとどまり、8割以上が夫に何かしらの不満があることがわかります。不満のトップ3は、「気が利かない」「整理整頓ができない」「家事の協力をしない」でした。
- ◇ また、妻の5人に1人は、夫の「タバコ」を不満に思っていることがわかりました。妻にとっては、夫の健康の心配もさることながら、今年10月からの値上がりもあり、“家計節約のために禁煙してもらわないと困る！”との気持ちも強いのかもかもしれません。
- ◇ 一方、夫で「特に不満なし」と回答した人は、41.1%と妻の2倍いることがわかり、妻とのギャップが感じられます。

Q. 配偶者に不満に感じることは何ですか（複数回答）



2. 夫婦とお金

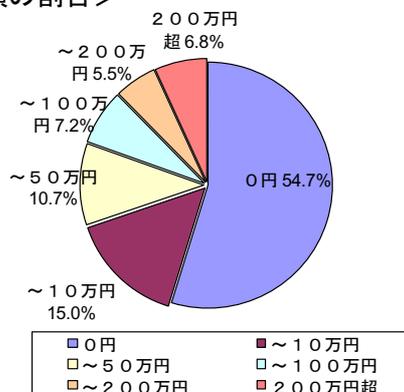
(1) 夫婦のへそくり事情

**知らぬは夫ばかり？へそくりの夫婦格差は3倍に
夫35万に対し妻99万！**

- ◇ 夫婦とお金の関係は気になるところ。そこで、夫婦の「へそくり」（配偶者に内緒にしている資産）について聞いてみました。
- ◇ へそくりを持っている人は、全体の45.3%となっており、半数以上の夫婦は、内緒のへそくりがないようです。
- ◇ 全体の平均金額（へそくりを持っていない人も含む）は、夫が「348,244円」であるのに対し、妻は「986,291円」。夫婦の格差はなんと約3倍。
- ◇ 過去の調査からみてみると、夫の平均金額は2006年から2007年にかけて減少、今回は2006年と比べ約2割も減少しています。かたや妻は、調査のたびに増加、今回は2006年と比べ3割以上も増加していることとなります。
- ◇ 最近働く女性がますます増え、夫の知らぬところで妻の資産形成力がさらにアップしているのかもしれませんが、たゞ、必ずしも景気が好転しているとはいえない昨今、将来への不透明感が増しているからこそ、家計を守る妻が見えない不安を案じ、将来に備えてへそくりをしてくれているのかもしれませんがね。

Q. へそくりの金額は（金額回答）

<金額の割合>

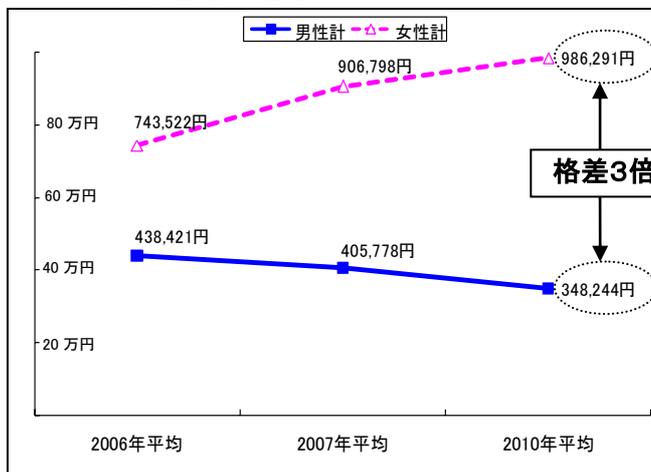


<へそくり金額の詳細>

●全体の平均(0を含む)

	2010年平均 (円)	2007年平均 (円)	2006年平均 (円)
全体	665,501	662,104	594,747
男性計	348,244	405,778	438,421
男性20代	140,752	353,611	343,315
男性30代	204,500	203,013	286,611
男性40代	326,370	516,267	566,088
男性50代	735,489	548,724	553,243
女性計	986,291	906,798	743,522
女性20代	520,152	244,885	293,637
女性30代	724,735	679,832	987,854
女性40代	1,161,418	1,386,097	464,228
女性50代	1,544,704	1,284,750	1,266,590

<へそくり金額の推移>



*2008年と2009年については調査未実施

●へそくりを持っている人の平均(0を含まない)

	2010年平均 (円)	2007年平均 (円)	2006年平均 (円)
全体	1,469,254	1,581,185	1,486,256
男性計	988,505	1,043,684	1,194,042
女性計	1,777,963	2,027,155	1,722,862

2. 夫婦とお金

(2) 夫婦のおこづかい事情

夫婦全体のおこづかい 平均金額は約1,000円アップ 景気回復と同様？わずかながらの持ち直しにとどまる

- ◇ 次に、夫婦の全体のおこづかいはどう変化しているのか調べてみました。
- ◇ 全体の平均金額は「月28,945円」となっており、昨年の平均金額「月27,877円」から約1,000円アップしています。
- ◇ 2008年のリーマン・ショックをきっかけとした世界同時不況の影響からか平均金額が2割落ち込んだ昨年の結果に比べて、わずかながら持ち直していますが、回復の度合いは、景気回復速度同様にまだ鈍いようです。
- ◇ 夫・妻別では、昨年3割減であった妻のおこづかいが、今年は約3,000円増加し「24,002円」でしたが、逆に、夫は昨年から約1,400円減少し、「33,833円」でした。
- ◇ 世界同時不況前の2007年の調査では全体の平均金額が「36,122円」だったことを考えると、景気の先行き不透明感からか、まだまだ節約と儉約に対する意識が高いのかもしれないね。

Q. 月に自由に使えるお金（おこづかい）はいくらですか（金額回答）

（単位：円）

	回答者数 (人)	平均金額		参考	参考
		平均金額	2009年差	2009年平均	2007年平均
全体	1084	28,945	1,068	27,877	36,122
男性計	545	33,833	△ 1,466	35,299	40,977
男性20代	137	26,971	1,856	25,115	30,232
男性30代	140	31,264	768	30,496	39,189
男性40代	135	35,400	△ 287	35,687	40,935
男性50代	133	42,015	△ 6,303	48,318	53,692
女性計	539	24,002	2,945	21,057	31,451
女性20代	138	20,312	△ 137	20,449	22,644
女性30代	132	18,728	1,475	17,253	23,815
女性40代	134	22,657	2,537	20,120	35,382
女性50代	135	34,267	6,340	27,927	43,394

2. 夫婦とお金

(3) 夫婦のプレゼント予算

「おこづかいは減っても…」夫の思いやりが浮き彫りに 日頃の苦勞に報いるため、妻へのプレゼント予算がアップ

- ◇ 夫婦の記念日やイベントにおいて、日頃の感謝の気持ちを表わすためにプレゼントを贈る夫婦も多いと思います。そこで、配偶者への1回あたりのプレゼント予算を聞いてみました。
- ◇ プレゼント1回あたりの平均金額は「11,120円」となり、昨年より839円とわずかながら増加しました。
- ◇ 特に、夫の予算が「12,355円」と、昨年から1,662円増加しています。
- ◇ 前頁のとおり、夫のおこづかいは減少しているにもかかわらず、プレゼント予算が増えているということは、家計のやりくりや家事で奮闘している妻を気遣い「今年はずかでもいいものを購入し、妻を喜ばせたい！」とのやさしい気持ちの表われだと思えます。

Q. 1回あたりのプレゼントの予算は（金額回答）

（単位：円）

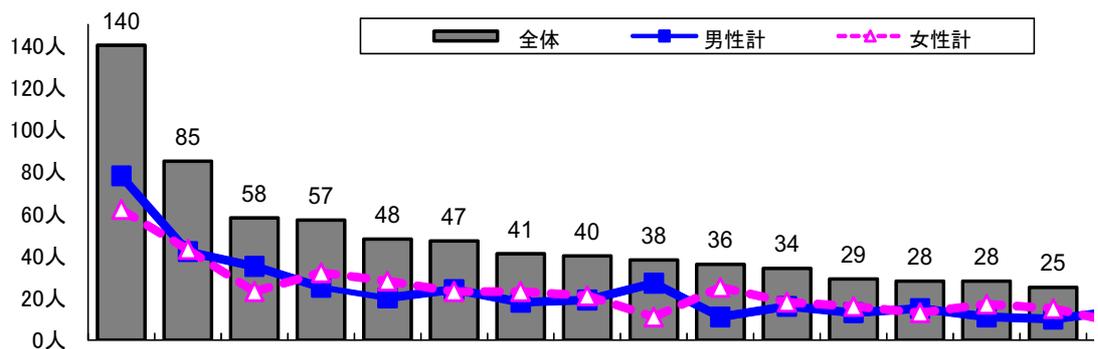
	回答者数 (人)	平均金額		参考
			2009年差	2009年平均
全体	844	11,120	839	10,281
男性計	414	12,355	1,662	10,693
男性20代	125	13,691	1,819	11,872
男性30代	109	11,046	32	11,014
男性40代	105	11,024	1,777	9,247
男性50代	75	13,893	3,629	10,264
女性計	430	9,932	8	9,924
女性20代	123	12,240	1,138	11,102
女性30代	115	8,844	△ 875	9,719
女性40代	98	8,439	△ 290	8,729
女性50代	94	9,798	13	9,785

3. 理想の有名人夫婦

**理想の夫婦「三浦友和・山口百恵」夫妻が5年連続1位
病を夫婦の絆で克服した「桑田佳祐・原由子」夫妻がランクアップ!**

- ◇ 最後に、毎年恒例の「理想とする有名人夫婦」を聞いてみました。
- ◇ 総合1位は、なんと5年連続で「三浦友和・山口百恵」夫妻。調査開始以来、過去最高の支持率で、40歳代・50歳代を中心に、支持率がますます高くなっているようです。
- ◇ 選んだ理由は、「夫が外で働き、妻は夫をしっかり支えているから」という意見が多く見られました。百恵さんの引退から20年以上が経過しましたが、青春時代のアイドルが結婚後、一途に家庭を守って夫を支え、夫も常に妻を大切にしているイメージが、好印象だったのではないのでしょうか。
- ◇ 2位は昨年3位の「木梨憲武・安田成美」夫妻で、3位は昨年2位の「江口洋介・森高千里」夫妻で、ともに20歳代・30歳代から多くの支持を集めています。
- ◇ また、「桑田佳祐・原由子」夫妻が昨年6位から4位にランクアップしました。今年は、桑田さんが食道がんのため休養されましたが、無事に病を克服しました。これまでの、音楽活動で魅せるお二人の信頼関係に加え、病を夫婦の絆で克服したことが、さらに支持率の上昇につながったのではないのでしょうか。

Q. 理想の有名人夫婦は（単一回答）



回答者数	山口百恵・三浦友和 (人)	安田成美・木梨憲武 (人)	森高千里・江口洋介 (人)	原由子・桑田佳祐 (人)	三船美佳・高橋ジョージ (人)	山口智子・唐沢寿明 (人)	渡辺満里奈・名倉潤 (人)	阿木燿子・宇崎竜童 (人)	福島弓子・イチロ (人)	北斗晶・佐々木健介 (人)	竹内まりや・山下達郎 (人)	五十嵐淳子・中村雅俊 (人)	松居一代・船越英一郎 (人)	小林聡美・三谷幸喜 (人)	榎原郁恵・渡辺徹 (人)	
全体順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	13位	13位	15位	
全体	1084人	140	85	58	57	48	47	41	40	38	36	34	29	28	28	25
20代計	275人	9	38	21	8	14	17	19	1	12	16	1	1	11	4	6
30代計	272人	23	28	21	14	14	11	14	0	16	14	5	5	5	7	6
40代計	269人	51	16	13	21	15	11	5	9	5	3	15	8	4	7	6
50代計	268人	57	3	3	14	5	8	3	30	5	3	13	15	8	10	7

(敬称略・次頁以降同じ)

<「三浦友和・山口百恵」夫妻を選んだ人の割合>

(単位：人)

調査年度	2006	2007	2008	2009	2010
全体の回答者数	1,212	1,206	1,180	1,136	1,084
「三浦友和・山口百恵」夫妻を選んだ人数	90	67	83	96	140
全体に占める割合	7.4%	5.6%	7.0%	8.5%	12.9%

○ ベスト5夫婦の選ばれた理由

順位 (昨年順位)	理想の有名人夫婦	主な選んだ理由
1位 (1位)	三浦友和・山口百恵	・夫は外で働き、妻は家庭をしっかり守っているから ・お互いを大事に想い、穏やかな生活を送っている感じがする
2位 (3位)	木梨憲武・安田成美	・自分の人生も楽しみつつ、家族も大切にしていそう ・いつも笑顔が絶えない家庭が想像できるから
3位 (2位)	江口洋介・森高千里	・いつまでも爽やかさが感じられる夫婦だから ・年を重ねるごとにカッコいいパパ、いつまでも綺麗なママだから
4位 (6位)	桑田佳祐・原由子	・夫の病気を妻がしっかりと支え、二人で乗りきったから ・一緒に長く仕事をしているのは仲が良い証拠だと思う
5位 (10位)	高橋ジョージ・三船美佳	・年が離れていてもお互い相手を認め合っているから ・いつも2人でいて、仲が良さそう

○総合ランキング

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	140人	(1位)
2位	木梨憲武・安田成美	85人	(3位)
3位	江口洋介・森高千里	58人	(2位)
4位	桑田佳祐・原由子	57人	(6位)
5位	高橋ジョージ・三船美佳	48人	(10位)
6位	唐沢寿明・山口智子	47人	(4位)
7位	名倉潤・渡辺満里奈	41人	(7位)
8位	宇崎竜童・阿木燿子	40人	—
9位	イチロー・福島弓子	38人	(15位)
10位	佐々木健介・北斗晶	36人	(5位)

○男女別ランキング

・男性(夫)が選んだランキング

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	78人	(1位)
2位	木梨憲武・安田成美	42人	(3位)
3位	江口洋介・森高千里	35人	(2位)
4位	イチロー・福島弓子	27人	(9位)
5位	桑田佳祐・原由子	25人	(5位)
6位	唐沢寿明・山口智子	24人	(4位)
7位	高橋ジョージ・三船美佳	20人	(5位)
8位	宇崎竜童・阿木燿子	19人	(17位)
9位	名倉潤・渡辺満里奈	18人	(9位)
10位	山下達郎・竹内まりや	16人	(7位)

・女性(妻)が選んだランキング

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	62人	(1位)
2位	木梨憲武・安田成美	43人	(3位)
3位	桑田佳祐・原由子	32人	(7位)
4位	高橋ジョージ・三船美佳	28人	(13位)
5位	佐々木健介・北斗晶	25人	(5位)
6位	江口洋介・森高千里	23人	(3位)
6位	唐沢寿明・山口智子	23人	(2位)
6位	名倉潤・渡辺満里奈	23人	(7位)
9位	宇崎竜童・阿木燿子	21人	—
10位	山下達郎・竹内まりや	18人	(17位)

○年代別ランキング

・20歳代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	木梨憲武・安田成美	38人	(3位)
2位	江口洋介・森高千里	21人	(1位)
3位	名倉潤・渡辺満里奈	19人	(9位)
4位	唐沢寿明・山口智子	17人	(2位)
5位	佐々木健介・北斗晶	16人	(4位)
6位	高橋ジョージ・三船美佳	14人	(5位)
7位	イチロー・福島弓子	12人	(11位)
8位	船越英一郎・松居一代	11人	—
9位	反町隆史・松嶋菜々子	10人	(10位)
9位	水嶋ヒロ・絢香	10人	(7位)

・30歳代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	木梨憲武・安田成美	28人	(1位)
2位	三浦友和・山口百恵	23人	(6位)
3位	江口洋介・森高千里	21人	(2位)
4位	イチロー・福島弓子	16人	(20位)
5位	桑田佳祐・原由子	14人	(8位)
5位	高橋ジョージ・三船美佳	14人	(12位)
5位	名倉潤・渡辺満里奈	14人	(4位)
5位	佐々木健介・北斗晶	14人	(5位)
9位	唐沢寿明・山口智子	11人	(3位)
9位	藤井隆・乙葉	11人	(8位)

・40歳代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	51人	(1位)
2位	桑田佳祐・原由子	21人	(3位)
3位	木梨憲武・安田成美	16人	(5位)
4位	高橋ジョージ・三船美佳	15人	(13位)
4位	山下達郎・竹内まりや	15人	(8位)
6位	江口洋介・森高千里	13人	(2位)
7位	唐沢寿明・山口智子	11人	(6位)
8位	宇崎竜童・阿木燿子	9人	(20位)
9位	中村雅俊・五十嵐淳子	8人	(4位)
10位	三谷幸喜・小林聡美	7人	(8位)
10位	薬丸裕英・石川秀美	7人	(13位)
10位	渡辺裕之・原日出子	7人	(20位)

・50歳代

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	57人	(1位)
2位	宇崎竜童・阿木燿子	30人	(3位)
3位	中村雅俊・五十嵐淳子	15人	(5位)
4位	桑田佳祐・原由子	14人	(2位)
5位	山下達郎・竹内まりや	13人	(8位)
6位	三谷幸喜・小林聡美	10人	(5位)
7位	渡辺謙・南果歩	9人	—
8位	唐沢寿明・山口智子	8人	(16位)
8位	船越英一郎・松居一代	8人	(16位)
8位	宮川大助・宮川花子	8人	—

*「—」は昨年度20位圏外